

篠笛で楽しむ  
日本の音

玲月流 篠笛

奉納演奏・発表会

さらさらの  
かい

# 篠楽会



令和5年 5月 14日(日)

<時間>

- ・13:30 奉納演奏
- ・14:00 篠笛発表会
- ・15:00頃 お楽しみ演奏会

<入場料> 無料

(雲龍院拝観料 400円が必要です)

<場所>

御寺泉涌寺 別格本山

うんりゅういん

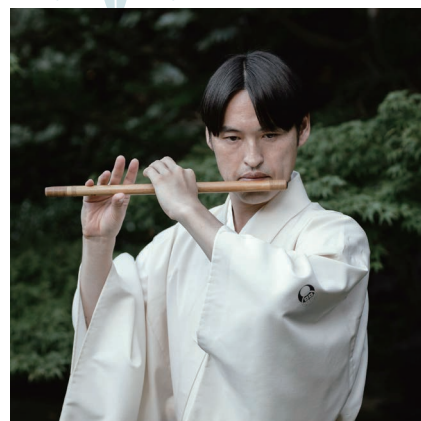
雲龍院

※裏面に地図

京都市東山区泉涌寺山内町36

電話 075(541)3916

玲月流門下生と森田玲による奉納演奏会・発表会です。篠笛は日本古来の竹の横笛です。美しい日本庭園を背景に、日本古歌、わらべ歌、祭囃子、新作曲など、日本の音曲を奏でます。透明で瑞々しい篠笛の音色をお楽しみください。



玲月流初代 篠笛奏者  
森田玲〔京都市芸術文化特別奨励者〕

お問い合わせ

株式会社 篠笛文化研究社

〒602-0805

京都市上京区桜木町4-1-3番1号

篠笛の演奏・指導・製作販売・調査研究



電話 075(708)2614

URL <http://www.shinobue.co.jp/>

E-mail [info@shinobue.co.jp](mailto:info@shinobue.co.jp)

篠笛教室 京都・東京



もりた あきら  
**森田 玲**

玲月流初代 篠笛奏者

昭和五十一年（一九七六）大阪生まれ。京都市在住。

玲月流<sup>れいげつりゅう</sup>初代篠笛奏者。透明で瑞々しい篠笛の音色に定評がある。京都を拠点に篠笛の演奏・指導・製作販売・調査研究を行なう。日本十二律調音篠笛「京師・みやこ」「岸極・きしのきわみ」を監修。株式会社「篠笛文化研究社」代表取締役。

主な経歴

第六十七回文化庁芸術祭新人賞受賞

京都市芸術文化特別奨励者

京都大学農学部森林科学科卒

主な著作

『日本の祭と神賑』『日本だんじり文化論』（創元社）

『日本の音 篠笛事始め』（篠笛文化研究社）

CD『日本の音 篠笛』（篠笛文化研究社）

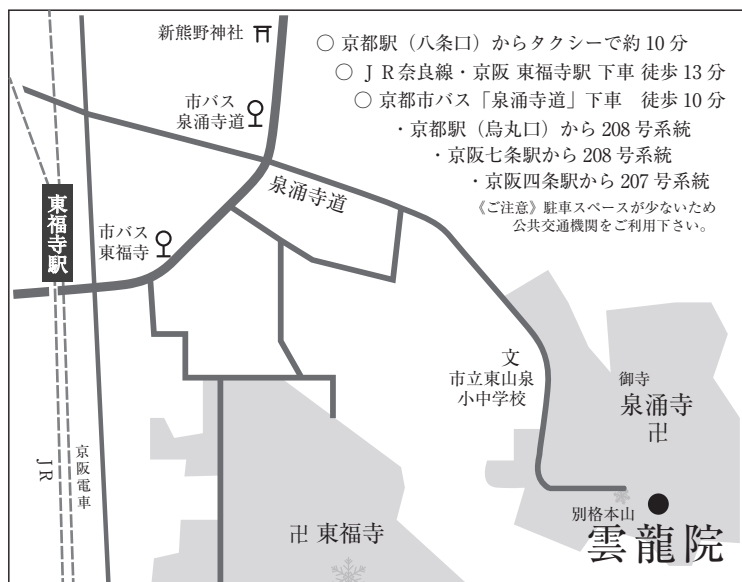
CD『天地乃笛』（篠笛文化研究社）

など

もりた かおり  
**森田 香織**

玲月流 篠笛奏者・笛師

昭和五十三年（一九七八）京都市生まれ。玲月流篠笛奏者・笛師。幼少の頃より母方の実家である月鉾町で毎年祇園祭のお囃子を聴きながら育つ。伝統工芸に関連する職業を目指し、京都橘女子大学・文化財学科卒業。学芸員の資格を持つ。大学卒業後、師である森田の笛の音やその活動に感銘を受け、平成十七年に入門。篠笛の指導では、個人に合わせて分かりやすい表現を心掛け、音色調整を得意とする。笛師として、日本十二律調音篠笛「京師・みやこ」「岸極・きしのきわみ」、および各地の祭囃子の篠笛を製作。



**雲龍院**

うんりゅういん

真言宗泉涌寺派の別格本山「雲龍院」は、南北朝時代の北朝第四代天皇、後光厳天皇の建立。

御本尊は本堂龍華殿に安置されている薬師如来像で、西国薬師霊場第四十番札所。

重要文化財の本堂龍華殿のほか、一幅の絵を見るような「悟りの窓」や、障子窓からの景色を染しめる「蓮華の間」、他ではあまり見られない「走る大黒天尊像」など見所も多い。

京都市東山区泉涌寺山内町三六  
電話〇七五(五四一)三九一六

日本古歌・わらべ歌

かごめ

あんたがたどこさ

蛍

兔

通りやんせ

天満の子守歌

四方の景色

祭囃子

伊勢大神楽

岸和田祭だんじり囃子

森田玲作曲

序の笛

東雲

篠楽

カミあそび

蛍の舞

秋の音

紅の雪

産土神

月に霞

華舞扇

森田香織作曲

六華繚乱

演奏予定演目

